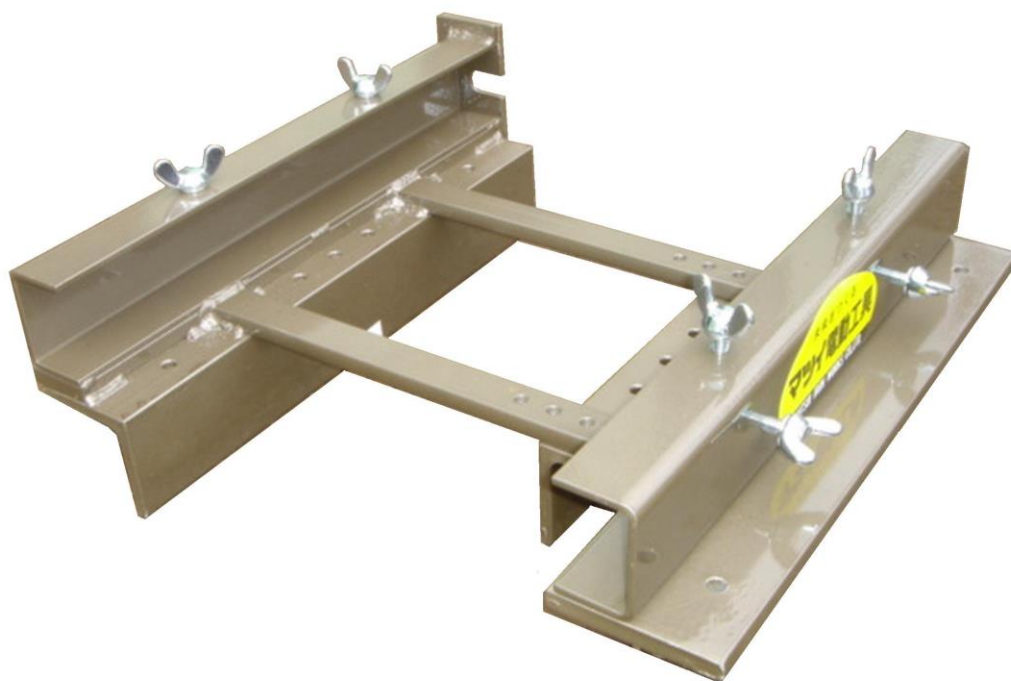




角ノミ台 KTY-1

取扱説明書



株式
会社

松井鉄工所

安全上のご注意

- ・ ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、完全にご理解頂くまでは、製品をご使用にならないで下さい。
- ・ この取扱説明書に記した注意事項は、『警告』『注意』に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容を記していますので、必ずお守り下さい。
- ・ この取扱説明書は機械を使用される方が、いつでもご覧になれる所に保管して下さい。
- ・ 本製品を絶対に改造しないで下さい。
- ・ 角ノミの治具となります。

対応機種：マキタ（7304・7305・7305H・7305L）

日立（BS30・BS30SA・K30A）

※上記機種以外はお問合せ下さい。

『警告』『注意』の意味について

△警告	誤った取り扱いをした時に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されること。
-----	---

△注意	誤った取扱をした時に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
-----	---

△注意に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

△警告

1. 作業場は、いつもきれいに保って下さい。
 - ・ 乱雑な場所や作業台は、事故や怪我の原因となります。
2. 作業場の周囲状況を考慮して下さい。
 - ・ 作業場は十分に明るくして下さい。
 - ・ 可燃性の液体やガスのあるところで使用しないで下さい。
3. 子供を作業場へ近づけないで下さい。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないで下さい。
4. 使用しない場合は、きちんと保管して下さい。
 - ・ 乾燥した場所で、子どもの手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管して下さい。
5. 無理して使用しないで下さい。
 - ・ 安全に効率よく作業するために、電動工具の能力に合った速度で作業して下さい

△警告

6. **きちんとした服装で作業して下さい。**
 - ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないで下さい。
 - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆って下さい。
 - ・長袖、長ズボンを着用して下さい。
7. **保護めがねを使用して下さい。**
 - ・作業時は、保護めがねを使用して下さい。また、粉じんの多い場所では、防じんマスクを併用して下さい。
8. **加工するものをしっかりと固定して下さい。**
9. **無理な姿勢で作業をしないで下さい。**
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにして下さい。
10. **調節キーやレンチ等は、必ず取り外して下さい。**
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認して下さい。
11. **油断しないで十分注意して作業を行なって下さい。**
 - ・常識的に使用して下さい。
 - ・疲れている場合は、使用しないで下さい。
12. **損傷した部品がないか点検して下さい。**
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定の機能を発揮するか確認して下さい。
 - ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の欠損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認して下さい。
 - ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従って下さい。
 - ・取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼して下さい。
13. **指定の付属品やアタッチメントを使用して下さい。**
 - ・本取扱説明書およびカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故や怪我の原因となる恐れがあるので使用しないで下さい。
14. **修理は、専門店で依頼して下さい。**
 - ・修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や怪我の原因となります。

△警告

15. 使用中は、確実に本体を保持して下さい。
 - ・事故や怪我の原因になります。
16. 定規として使用する板は、確実に保持して下さい。
 - ・定規が不安定ですと材料を不良にするばかりか、事故や怪我の原因となります。
17. 体調の悪いときや無理な姿勢での使用はしないで下さい。
 - ・事故や怪我の原因となります。
18. はしごや木に登って作業するなど、不安定な姿勢で使用しないで下さい。
 - ・事故や怪我の原因となります。
19. ホゾ穴加工以外の用途に使用しないで下さい。
 - ・事故や怪我の原因となります。
20. 使用中は刃物や回転部に手、顔、衣類等を近づけないで下さい。
 - ・怪我の原因となります。
21. 使用中に機械の調子が悪かったり、異音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検、修理をご依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、事故や怪我の原因となります。
22. 誤って落としたり、ぶつけた時は、本体などに破損や亀裂、変形が無い事をよく点検して下さい。
 - ・破損や亀裂、変形があると、事故や怪我の原因となります。

△注意

1. 使用中、コードを切断しないよう注意してください。
 - ・万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちにプラグを電源から抜いて下さい。
 - ・感電の恐れがあります。
2. 使用しない時は、刃物がむき出しにならないようにして、お子様の手の届かないところに保管して下さい。
 - ・怪我の原因となります。
3. スイッチを入れる前に、刃物が材料に当たっていないか必ず確認して下さい。
 - ・事故や怪我の原因となります。
4. 刃物の取扱には、手袋、布などで手を保護し、十分注意して下さい。
 - ・不用意に扱うと、切り傷の原因となります。

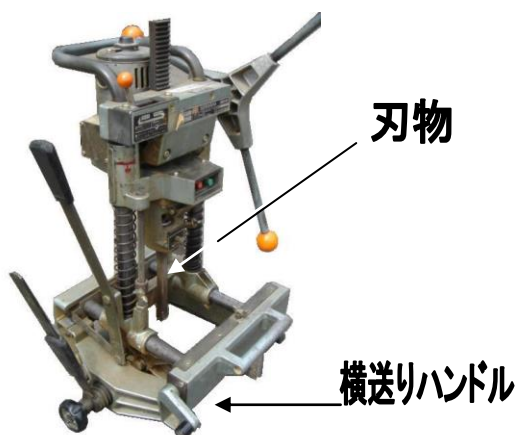
△注意

5. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないで下さい。
・回転部に巻き込まれ、怪我の原因となります。
6. 材料に石、釘などの異物が無いことを確かめて下さい。
・事故や怪我の原因となります。
7. 本機を万力などで保持した使い方はしないで下さい。
・不意の接触などで、事故や怪我の原因となります
8. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめて下さい。また、コードを引っ掛けたりしないで下さい。
・材料や機体などを落としたときなど、事故や怪我の原因となります。
9. 回転させたまま、台や床などに放置しないで下さい。
・事故や怪我の原因となります。

● 角ノミ台の取付方法

△注意 角ノミ台をご使用される際は、角ノミの取扱説明書をよくお読み下さい。

1. お手元の角ノミの『横送りハンドル』取付ネジ及び『刃物』を取り外します。

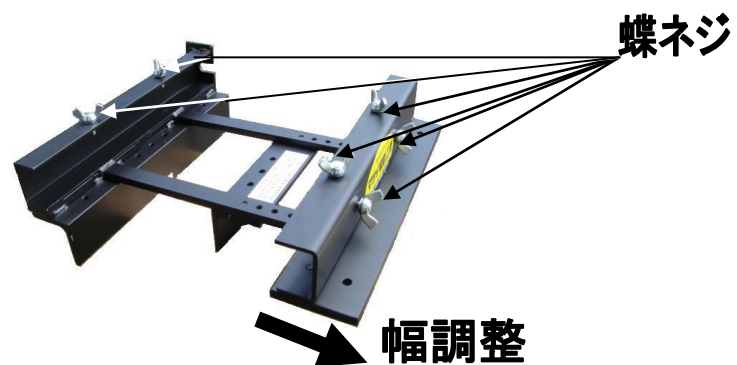


△警告 必ずコンセントから電源コードを抜き、刃物に充分注意して作業を行ってください。

2. 下図のように矢印方向に、角ノミ本体をスライドさせ取り外します。



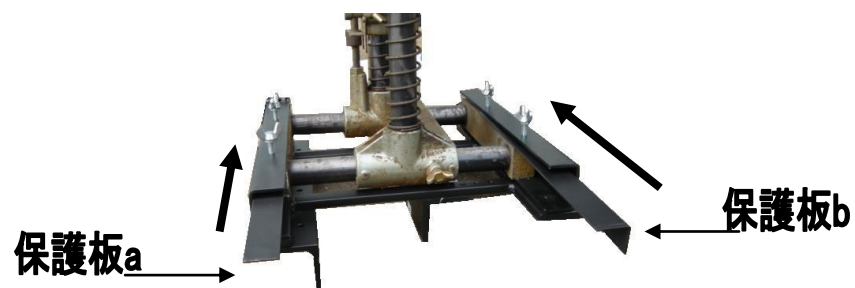
3. 角ノミ台の蝶ネジ（固定ネジ）を緩めて下さい。機種により幅が異なりますので、幅調整を行って下さい。



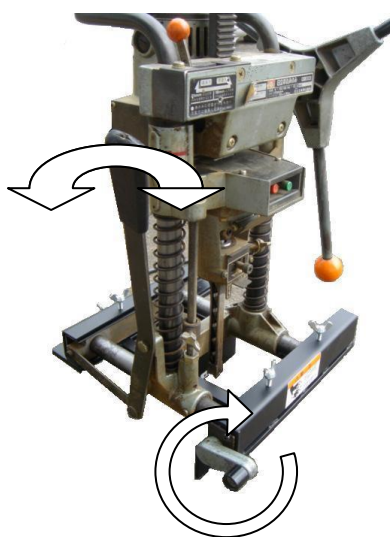
4. 角ノミ台に角ノミ本体を矢印方向にスライドさせて取り付けて下さい。



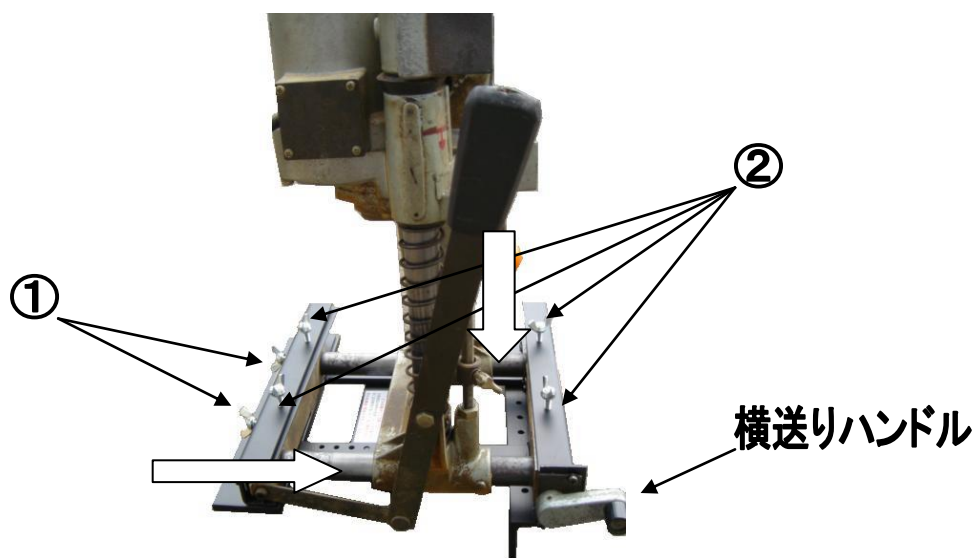
5. 保護板 a、保護板 b を角ノミの縦軸取付部の上面に挿入して下さい。
※保護板は蝶ネジ（固定ネジ）の先端で角ノミ本体に直接干渉させない為です。



6. 横送りハンドル取付板、刃物を取り付けて下さい。
※横送りハンドル取付後は、スムーズに動くか御確認下さい。

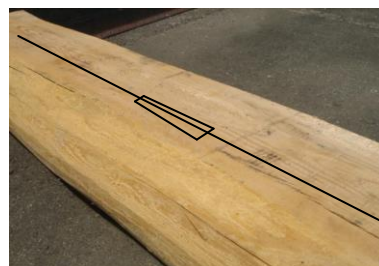


7. 最後に角ノミの各部にゆるみ等が無いかを確認して下さい。
※ ①横送りハンドル側に寄せる。
※ ②下方向に締め付けて下さい。



● 角ノミ台の使用法

1. 加工する材料に芯墨
加工する各穴を入れて下さい。



2. 角ノミ台の脚部の▽マークと芯墨に合わせて、ビスで固定して下さい。
※ ビスは長さ 95 mm以上、4 本以上ご使用して下さい。
※ 加工材料の種類、刃物の研磨状態によりビスの本数を増やして下さい。
注意 ビスは使用頻度により、折れる場合がありますので、
早めの交換をお勧めいたします。



3. 加工については、角ノミの取扱説明書に従って下さい。

〈MEMO〉

MATSUI IRON WORKS CO., LTD.

本社・工場 〒516-0005 三重県伊勢市竹ヶ鼻町 70 番地

TEL : (0596) 36-3346

FAX : (0596) 36-2175

<http://www.matsui-j.co.jp>

営業所 東京・広島・福岡